

## 第4回小6入試特訓を終えて

近藤 塾

拝啓、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。第4回小6入試特訓を5月27日(土)と5月28日(日)に実施いたしました。お子様には各教科とも授業プリントと宿題プリントと成績記録表を配布しています。各プリントに授業プリントまたは宿題プリントと明記してあります。**教科別にバインダーに挟んで整理お願いいたします。**

**授業の流れ・・・** 3回目の宿題プリントを解説し、○付けをして点数は成績記録表に記入していただきました。授業プリントは授業時間内に解いて、解説○付けを行い、点数は成績記録表に記入していただきました。

60点以上はA、50～60はB、40～50はC、それ以下はDです。**初めは点数は低くても合格点の取れる秘訣をお伝えしていきますのでご安心ください。**



今回配布しました宿題プリントは次回の6月3日・4日の入試特訓まで頑張って解いてきてください。次回入試特訓の時に解説答え合わせを行い点数を付けて成績記録表に記入していただきます。**なお、国語の宿題の中に作文が入っています。国公立中学受験者は必ず作文を書いてきてください。次回提出していただき添削してアドバイスいたします。私立中受験者は作文をする必要はありません。**

4回目の入試特訓の宿題・授業プリントの演習で算数の文章題に苦労しているお子様が見受けられました。宿題・授業プリントでは損益算・相当算・分配算・倍数算・年齢算が出題されていましたが、必ず線分図を書いて解いてください。線分図の書き方は授業で白板に書いて説明しましたが、しっかり板書を書き写して初めはまねてください。とにかく、文章題を解くときは鉛筆を手にもって、線分図を書きながら解いてください。さらにニュートン算も出題されていきましたので、考え方のポイントを説明し解説しましたので、再度算数のテキストの文章題の所にニュートン算がありますので、例題だけでも読んで解けるようにしておきましょう。算数の面積の単元では徐々に面積と比の問題がこれから多く出てきますので、解説をしっかりと聞いて解き方のポイントを理解してください。

国語記述問題は自分で考えて書くのではなく、その問題に関連した所に線を引きながら読み込んで、そこを指定字数内にまとめ上げる練習をしてください。まだ、線を引きながら読んでいるお子様は少ないので、順次指導してまいります。今後も練習を繰り返していきます。これから回数を重ねるに従っていろいろアドバイスをし、テストの解き方に慣れていただけると確信しております。初めは点数を気にせず、間違えた問題の説明をしっかりと聞いて解き方をまねて覚えてください。

よろしくお願いたします。

敬具